



# 奈良県感染症情報

令和4年第37週(9月12日～9月18日)

奈良県感染症情報センター(奈良県保健研究センター)

<https://www.pref.nara.jp/27874.htm> TEL:0744-47-3183

## 今週の概要

- 結核は昔の病気ではありません

## ◆ 定点把握感染症報告状況(定点当たり患者報告数の上位5疾患) ◆

順位	疾患名	奈良県			北部	中部	南部
		定点当たり	(前週)	増減			
1	RSウイルス感染症	2.94	(2.00)	↗	↑	↘	↑
2	感染性胃腸炎	2.03	(2.03)	→	→	→	↑
3	手足口病	1.71	(2.97)	→	→	→	↗
4	突発性発しん	0.38	(0.26)	↑	→	↑	→
5	ヘルパンギーナ	0.26	(0.38)	→	→	↘	→

発生状況: **大流行** **流行** **やや流行** **少し流行** **散発** (疾患毎に、基準値を定めています。)  
 増減: 過去5週間平均数と比べたときの変化 **↑↑急増**、**↑増加**、**↗やや増加**、**→横ばい**、**↘やや減少**、**↓減少**

## ◆ 県内概況(新型コロナウイルス関係) ◆

第37週の新型コロナウイルス新規感染者数は6086名と第36週の8192名より減少していますが依然として多い状況です。気を緩めず、マスクの着用や換気などの基本的な感染対策に加え、検温など自身による健康状態の確認や、感染リスクの高い場所の利用や会食を避けることなど、自主的な感染予防行動の徹底をお願いいたします。

## ◆ 県内概況(その他の感染症) ◆

RSウイルス感染症の報告が、北部地域と南部地域で増加しています。体調の変化に注意し、手洗いうがいなどの感染予防対策に努めましょう。

## ❖ 結核は昔の病気ではありません ❖

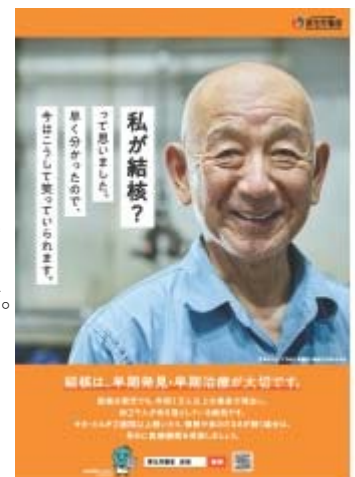
9月24日～30日は「結核予防週間」です。結核は、今でも年間1万人以上の新規患者が発生し、約2千人が命を落としています。結核患者に占める高齢者の割合が3分の2以上に上っています。初期の症状はカゼと似ていますが、せき、痰(たん)、発熱(微熱)、倦怠感(体のだるさ)などの症状が長く続くのが特徴です。2週間以上、症状が続くようなら、早めに医療機関を受診しましょう。

### ● 高齢者だけの病気ではありません

- 若いヒトの感染が増えています。
- 専門学校や医療機関での集団感染が確認されています。
- BCGワクチンの免疫効果は接種後10～15年が限界です。

### ● 感染・重症化予防に

- 普段から適度な運動、十分な睡眠、バランスのとれた食生活、タバコを吸わないなど、抵抗力を高めておくことが重要です。
- 早期発見・早期治療開始で重症化防止と周囲への感染拡大を防ぐことができます。
- 結核の定期健康診断(胸部レントゲン検査)を欠かさず受けましょう。
- 結核になった場合、症状がなくなったからといって服薬をとめてはいけません。
- 処方された薬は決められたとおりにきちんと最後まで飲みましょう。
- 小児の重症化予防には、BCGワクチン(定期接種)が有効です。



参考: 結核(BCGワクチン) (厚生労働省 HP)

[https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/kenkou\\_iryuu/kenkou/kekaku-kansenshou03/index.html](https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/kenkou_iryuu/kenkou/kekaku-kansenshou03/index.html)

公益財団法人結核予防会: <https://www.jatahq.org/>

❖ 定点把握感染症報告状況 ❖

令和 4 年 第 37 週 9 月 12 日 ~ 18 日

保健所別報告数	奈良県		北部		中部		南部
	奈良市	郡山	中和(東)	中和(西)	吉野		
インフルエンザ定点数	55	14	14	11	10	6	
インフルエンザ							
小児科定点数	34	9	9	7	6	3	
RSウイルス感染症	100 (2.94)	33 (3.67)	25 (2.78)	10 (1.43)	28 (4.67)	4 (1.33)	
咽頭結膜熱							
A群溶連菌咽頭炎	4 (0.12)		3 (0.33)		1 (0.17)		
感染性胃腸炎	69 (2.03)	17 (1.89)	13 (1.44)	16 (2.29)	19 (3.17)	4 (1.33)	
水痘	3 (0.09)					3 (1.00)	
手足口病	58 (1.71)	12 (1.33)	21 (2.33)	7 (1.00)	17 (2.83)	1 (0.33)	
伝染性紅斑							
突発性発しん	13 (0.38)	3 (0.33)	2 (0.22)	2 (0.29)	6 (1.00)		
ヘルパンギーナ	9 (0.26)	1 (0.11)	5 (0.56)	1 (0.14)	1 (0.17)	1 (0.33)	
流行性耳下腺炎	1 (0.03)	1 (0.11)					
眼科定点数	10	3	3	2	2	0	
急性出血性結膜炎							
流行性角結膜炎	1 (0.10)	1 (0.33)					
基幹定点数	6	1	2	1	1	1	
細菌性髄膜炎	1 (0.17)			1 (1.00)			
無菌性髄膜炎							
マイコプラズマ肺炎							
クラミジア肺炎							
感染性胃腸炎 (ロタウイルス)							

❖ 全数把握感染症報告状況 ❖ ( )は保健所別内訳

1類感染症	
2類感染症	結核6件(郡山2、中和4)
3類感染症	腸管出血性大腸菌感染症1件(中和1)
4類感染症	レジオネラ症1件(中和1)
5類感染症	梅毒1件(中和1)

❖ 第 37 週のトピックス ❖

◆オミクロン株対応2価ワクチン接種のお知らせ(厚生労働省HP)  
<https://www.mhlw.go.jp/content/000991111.pdf>

◆L-HBs抗原を用いた新規HBワクチンによるワクチンエスケープ変異株の感染中和(国立感染症研究所HP)  
<https://www.niid.go.jp/niid/ja/basic-science/vaccine-research/11478-vaccine-2022-05.html>

※令和3年12月20日より内吉野保健所は吉野保健所に統合されましたので、旧内吉野保健所分は吉野保健所として集計しています。

※平成27年2月16日より桜井保健所と葛城保健所は統合され中和保健所となりました。旧桜井保健所分は中和(東)、旧葛城保健所分は中和(西)として集計しています。

上段 : 報告数  
 (下段) : 定点当たり報告数 報告数÷定点数

年齢別報告数

年齢区分	年齢	0-5M	6-11M	1歳	2	3	4	5	6	7	8	9	10-14	15-19	20-29	30-39	40-49	50-59	60-69	70-79	80-	合計	累計
インフルエンザ	男																						3
	女																						
RSウイルス感染症	男	5	2	21	17	7	4																56
	女	3	4	16	8	8	3	2															44
咽頭結膜熱	男																						115
	女																						79
A群溶連菌咽頭炎	男					1																	1
	女			1						1				1									3
感染性胃腸炎	男		2	9	7	4	2		1	2		1	1	1	5							35	
	女		3	5	4	7	2		2	1	1	1	1	2	5							34	
水痘	男								2				1									3	
	女												1									3	
手足口病	男	1	1	13	5	2	1				1	1										25	
	女		2	10	7	8	3	2	1													33	
伝染性紅斑	男																						4
	女																						2
突発性発しん	男		2	5	2																	9	
	女		3	1																		4	
ヘルパンギーナ	男			1	2	2	1															6	
	女				1	2																3	
流行性耳下腺炎	男																						11
	女											1										1	
急性出血性結膜炎	男																						
	女												1									1	
流行性角結膜炎	男																						47
	女																						25
細菌性髄膜炎	男																						1
	女																	1					1
無菌性髄膜炎	男																						2
	女																						
マイコプラズマ肺炎	男																						1
	女																						
クラミジア肺炎	男																						
	女																						
感染性胃腸炎 (ロタウイルス)	男																						
	女																						

❖ 注目疾患の動向 ❖ 全て定点当たり報告数

